

News Release

アクセンチュアとマイクロソフト、テレマティックス*で提携

自動車業界向け包括的ソリューションを共同開発

*テレマティックス: テレマティックス (telematics) は電気通信 (telecommunication technology) と情報科学 (informatics) を組み合わせた造語です。特に近年では移動体通信と車載コンピュータ機器を組み合わせることにより、走行中あるいは移動中にも活用できる各種のサービス (ナビゲーションシステム、運転支援サービス、インターネット接続、エンターテインメント、オーディオなど)、およびそれらを包括したマルチメディア環境や関連技術全般を指します。

【デトロイト市発、2002年1月10日】

アクセンチュア (NYSE: ACN) とマイクロソフト (Nasdaq: MSFT) は本日、北米国際自動車ショー (デトロイトショー2002) において、先進的なテレマティックス・ソリューション開発において協力していくことを発表しました。両社の協力により、コスト効率の高いテレマティックス・ソリューションの導入と保守管理の提供をめざします。今回の発表により両社の関係はより強化されることとなります。

アクセンチュアとマイクロソフトは共同で、自動車メーカー、部品サプライヤー、テレマティックス向けサービス・プロバイダを対象に、車内コンシューマ・サービスをシームレスに統合するプロセスを提供します。具体的にはアクセンチュアが新設した「テレマティックス・サービス担当部門」 (Accenture Services Bureau for Automotive Telematics) と、マイクロソフトの Car .NET アーキテクチャ、サービス、WindowsR CE for Automotive を始めとする同社の製品群を通じて取り組みます。

アクセンチュアの自動車産業統括パートナーを務めるウマー・リアズ (Umar Riaz) は、次のように語っています。「テレマティックスの登場により、自動車メーカーや部品サプライヤーにはさまざまな新製品や新サービスを消費者に提供する機会が開かれました。さらに重要なことは、(テレマティックスによって) 自動車業界は新しい収入源を確保し、高いコスト効率や、まったく新しいブランドの差別化を達成できるということです。アクセンチュアとマイクロソフトによるソリューションは、自動車メーカーと顧客との関係を一変させると同時に、自動車メーカーが自身の核となる生産、及びその他の事業活動に専念することを可能にします。」

アクセンチュアとマイクロソフトは、両社のビジネス・ネットワークを活用することで、自動車業界内の複雑な提携関係やテクノロジーを融合できるよう、幅広いサービスを提供しています。このネットワークでは、現在 MSNR サービスとコンテンツが提供されていますが、将来的には新しい製品やサービスも登場予定です。

マイクロソフトのモバイル・コンシューマ・サービス担当ジェネラル・マネージャーを務めるブライアン・ミステル (Bryan Mistele) 氏は、次のように語っています。「当社の Car.NET アーキテクチャと Windows CE for Automotive を活用することで、車内空間に多彩なモバイル・サービスの提供が可能になります。MSN サービスにマイクロソフトのテクノロジーとアクセンチュアの能力を統合させることで、ドライバーにより快適な運転をもたらせるのみならず、自動車メーカーと顧客の関係をより強固なものにします。」

最先端のテレマティクス・ソリューションの開発と維持・管理の複雑な業務を最小限にするため、アクセンチュアとマイクロソフトはビジネス戦略とインフラストラクチャをグローバルに展開しています。その特長は以下の通りです。

- モバイル・ネットワーク上でアプリケーションの設計・構築・運用を行えるよう、拡張性と柔軟性に富む情報技術とマイクロソフトの技術をベースとしたプラットフォームを採用
- 車載デバイスと各種のソフトウェア（モバイル・サービス配信用ソフトや音声認識用のソフトなど）をインターネットや無線通信ネットワークに接続するための包括的なインフラストラクチャを構築
- 請求業務、アプリケーション・ホスティング、カスタマー・ケア、技術サポートといった運用上のサポート・サービスとともに、Microsoft Windows CE for Automotive をベースとするインターネット・コンテンツ、ナビゲーション、位置情報サービス、セキュリティ・サービスなどの消費者向けサービスを提供
- ビジネス戦略に関するコンサルティング、システム設計とインテグレーション、ソリューション・アウトソーシングなどのサービスを提供

マイクロソフトの自動車ビジネス部門、事業開発兼マーケティング担当ディレクター、ゴンザロ・バスティロス (Gonzalo Bustillos) 氏は次のように語っています。「我々は両社の誇る資産と専門知識を共有することで、包括的なサービスの開発に取り組んでいます。我々のソリューションにより自動車メーカーは、顧客の信頼を獲得し、かつ維持できるような、コスト効率に優れ、使い勝手のよいテレマティクス・サービスを提供できるようになります」

アクセンチュアの持つ豊富な業界知識と高い技術スキルに、Microsoft Windows CE for Automotive と数多くの強力なサービス群を組み合わせることで、マイクロソフトは Car .NET に基づいたモバイル戦略を実現します。

UBS ウォーバーク証券によると、自動車向けテレマティクス市場は今後 5 年間で約 300 億ドル規模 (1 ドル=134 円換算で約 4 兆 200 億円) に達すると予想されています。また米テレマティクス・リサーチ・グループは、2006 年には販売される自動車の約 33%に同システムが搭載されると予測しています。このことから、2000 年から 2006 年までのテレマティクス市場の年間平均成長率は約 37%と考えられます。

アクセンチュアの「テレマティクス・サービス担当部門」(Accenture Services Bureau for Automotive Telematics) は、自動車メーカーやその他の産業機器メーカー、サプライヤー、テレマティクス・サービス・プロバイダ向けに、最先端のソリューションの導入と、その維持管理の支援のために設立されました。同部門はモバイル・コミュニケーションおよびモバイル・コマースに精通した専門家を中心に、アクセンチュアの業界他社とのビジネス・ネットワークを活用し、さまざまなテクノロジー・プラットフォームに向けてソリューションを提供していく予定です。テレマティクス・サービス担当部門の設計・サポートチームは、シカゴにある「アクセンチュア・テクノロジー研究所」(Accenture Technology Labs。アクセンチュア内で新技術を活用した次世代ビジネス・ソリューションの研究、開発、商業化を手掛ける)の施設の一部を利用しています。

マイクロソフトの自動車ビジネス部門は、自動車に情報やエンターテイメント、通信、サービスをもたらすような優れたソフトウェアを開発するため、約 6 年間にわたり研究を続けています。同社は独自のテレマティクス・ソリューションを開発する為自動車メーカー、自動車用電子機器メーカー、そして消費者と密接に協力しています。マイクロソフトの Car .NET アーキテクチャと製品およびサービスは、自動車メーカーとその顧客に対する包括的テレマティクス・ソリューションを提供します。マイクロソフトの Windows CE for Automotive は、堅牢でリアルタイムの組み込み型 OS である Windows CE をベースとしたプラットフォームです。Windows CE for Automotive は、ハンズフリーのコミュニケーション、インターネット上にあるカスタム化された情報へのアクセス、そして様々な使い勝手のよいエンターテイメント・アプリケーション群をドライバーとその同乗者に安全に提供する、新しい車内コンピューティングを実現します。

アクセンチュアについて

アクセンチュアは、経営とテクノロジー・サービスにおける世界的な先進企業です。アライアンスや関連会社設立、その他の手法を通じ、コンサルティングやアウトソーシングに関するノウハウを蓄積、独自のビジネスアプローチとそのネットワークにより、あらゆる業界の顧客企業が自身のビジョンを迅速に実現できるよう、「革新」を顧客に提供します。アクセンチュアは世界 47 カ国に 7 万 5 千人以上の社員を擁し、2001 年 8 月 31 日を期末とする 2001 会計年度の売上高は 114 億 4 千万ドルでした（2001 年 7 月 19 日 NYSE 上場、略号：ACN）。

アクセンチュアの詳細は

www.accenture.com を、

アクセンチュア株式会社の詳細は

www.accenture.com/jp をご覧ください。

マイクロソフト株式会社について

マイクロソフト株式会社は、米国マイクロソフト コーポレーションの 100%子会社の日本法人です。マイクロソフト（Nasdaq 名称：MSFT）は、1975 年に設立され、個人および企業向けのソフトウェアやサービス、インターネット テクノロジーを提供しています。マイクロソフトは、多様な製品・サービスの提供を通じて、時や場所、機器を問わず優れたソフトウェアで人々の可能性を広げていきます。